

九州大学 大型計算機センターニュース

No. 48

1972.12.4

福岡市東区大字箱崎
九州大学大型計算機センター
共同利用掛(TEL.092-64-1101)
内線 2256

目 次

- ・ 利用の手引TSS編の訂正 1
- ・ 穿孔機、センター内端局の配置換について..... 2

◇ 利用の手引 TSS 編の訂正

先にお配りしました利用の手引 TSS 編に次のような誤りがありましたので、訂正してください。

1.	ページ	行	誤	正
	4-10	↑ 5	作用行式	作用行式 (または作用域式)
	6-2	↑ 1	19桁	19行
	10-2	↑ 7	ソースファイル名 [、ソースフ イルの機番]	[ソースファイル名 [、ソースフ ァイルの機番]]
	10-13	↓ 12	ST [▽] READ (5	ST [▽] READ (5 [▽]
		↓ 14	8/32 [▽] × 1 =	8/32 [▽] × 1 = [▽]
		↑ 4	8/32 [▽] × 1	8/32 [▽] × 1 [▽]
		↑ 3	A	. A
	10-15	↑ 5	後帰改行	復帰改行
	10-18	↓ 6	水土土木	水工土木

2. 4-13ページの最後に次の文章を加えてください。なおこれは近々LISPの解説を追加する際に一緒につけ加える予定です。

(6) 問合せ機能 “?”

入力に誤りがあると、EH?と出力されます。この時、エラーの内容を知りたかつたら、?を入力して問合せます。

(7) 機能取り消し “” (2の中段)

機能記号または“▼”を普通の文字として入力したい場合、直前に" をつけます。

例えば

```
CORRECT *+1, 'XA6BX' 'A' & B''▼▼
```

とすると、指針が指している次の行の XA6BX が 'A&B' となります。

3. 6→3ページの2行目以降に次の文章を挿入してください。

なお↑はリモートパッチのシスイ状態の時は、71桁までスキップするタブレーションとなつています。例えば

```
REAL A(10) ↑ REI00010
```

とすると

```
REAL A(10) REI00010
```

と入力したのと同じになります。従つて↑は普通の文字として入力することはできません。

◇ 穿孔機，センター内端局の配置換について

年末が近づいてまいりますと毎年計算・穿孔依頼件数が増加してきます。特にオープンパンチ室の利用についてはほとんど空時間が見受けられないほどです。そのため11月15日よりクロードパンチ室の穿孔機2台をオープンパンチ室に配置換致しましたのでご利用ください。また従来のデバッグ室の穿孔機とロビーの端局を入れ替えて運用しておりますのでお知らせします。